

2021（令和3）年度流域モニタリング一斉調査結果（尾張地域）

1 背景

水循環再生行動計画では、水循環に対する県民意識の向上を図るため、気軽に参加できる水環境の調査として、「流域モニタリング一斉調査」の実施を位置付けています。

この一斉調査は、水質・水量・生態系・水辺といった水循環に関する項目からなる「水循環再生指標」（2007（平成19）年7月作成）を活用したもので、2009（平成21）年度から実施しています。水循環再生に向けた取組の評価や見直しに活用するだけでなく、流域全体の状況把握や流域内の連携向上を期待して行っています。

2 参加者の公募状況

幅広い県民を対象に流域モニタリング一斉調査の参加を促すため、事務局（県環境局環境政策部水大気環境課）が2021（令和3）年3月29日から参加者を公募しました。

また、市町村には参加者公募の広報を依頼し、29の市町村が広報、ホームページ、チラシ等を活用して公募を行いました。

表1 公募状況

地域名	広報	ホームページ	チラシ	複数 (広報+チラシ等)	その他	合計
尾張地域	3 (3)	2 (2)	2 (1)	6 (7)	0 (0)	13 (13)
西三河地域	4 (4)	1 (1)	1 (1)	4 (4)	0 (0)	10 (10)
東三河地域	2 (3)	0 (0)	1 (2)	2 (1)	1 (0)	6 (6)
合計	9 (10)	3 (3)	4 (4)	12 (12)	1 (0)	29 (29)

※（ ）内は、2020（令和2）年度の状況を示す。

<参考>

	広 報	ホーム ページ	チ ラ シ	複数 (広報+チラシ等)	そ の 他	合 計
2020（令和2）年度	10 (3)	3 (2)	4 (1)	12 (7)	0 (0)	29 (13)
2019（令和元）年度	10 (4)	5 (3)	0 (0)	12 (3)	1 (0)	28 (10)
2018（平成30）年度	13 (6)	4 (2)	4 (2)	7 (3)	0 (0)	28 (13)

※（ ）内は、尾張地域の状況を示す。

< 広報参考例 >

募集 流域モニタリング 一斉調査参加者を募集します

市役所環境課環境保全係 ☎76-8136

【調査期間】6月5日(土)～9月30日(木) 内身
 近な水辺(河川、ため池、水路など)の水質、水量、生態系などの様子を調査・報告 申5月14日(金)(調査予定日に応じて最長8月20日(金))までに申込書(環境課で配布。ホームページからもダウンロード可)を直接 他小学生以下の希望者は保護者と一緒に参加

広報おわりあさひ令和3年5月1日号

流域モニタリング一斉調査の参加者
 環境政策課(☎85-6216) ID:1003008

県では、身近な水辺(河川やため池など)の水の色やにおい、生き物の様子などを評価し、調査する参加者を募集しています。

調査時期：6月5日(土)〈環境の日〉～9月末

広報春日井 令和3年5月号

流域モニタリング一斉調査 参加者募集

環境保全課 環境センター内
 ☎0587-363710
 1007756

▼調査期間 6月5日(土)～9月30日(木) 期間内に調査できない場合は変更可) ▼内
 容 川やため池、水路など身近な水辺の水のきれいさ・水の量・生態系などの調査・報告 ▼申し込み 5月6日(木)～6月30日(木)に申込用紙に記入の上、環境保全課へ(用紙は申込先にあります) ※小学生以下の子どもは保護者と一緒に参加してください

広報いなざわ令和3年5月号

3 参加者の実施状況

表2 実施状況

地域名	実施状況 (2021 (令和3) 年度)			
	市町村数	参加団体数	延べ参加人数	延べ調査地点数
尾張地域	5 (8)	42 (56)	126 (289)	45 (92)
西三河地域	8 (5)	45 (38)	534 (191)	226 (45)
東三河地域	3 (4)	3 (9)	31 (111)	9 (43)
合計	16 (17)	90 (103)	691 (591)	280 (180)

※ () 内は、2020 (令和2) 年度の状況を示す。

※2021 (令和3) 年度は、伊勢湾流域圏一斉モニタリング (中部地方整備局) は含まず、油ヶ淵流域水環境モニタリングを含む。

※前年度とも水質環境目標値市民モニタリング (名古屋市・夏期) を含む。

< 参考 >

	市町村数	参加団体数	延べ参加人数	延べ調査地点数
2020(令和2)年度	17 (8)	103 (56)	591 (289)	180 (92)
2019(令和元)年度	21 (9)	121 (56)	973 (371)	220 (93)
2018(平成30)年度	20 (8)	104 (53)	937 (592)	160 (95)
2017(平成29)年度	21 (6)	108 (55)	1,273 (648)	196 (91)
2016(平成28)年度	24 (8)	122 (62)	1,271 (592)	196 (89)
2015(平成27)年度	27 (11)	127 (63)	1,207 (660)	213 (88)
2014(平成26)年度	16 (6)	120 (48)	691 (421)	146 (54)
2013(平成25)年度	21 (9)	103 (47)	913 (457)	141 (60)
2012(平成24)年度	22 (7)	141 (44)	1,002 (450)	230 (64)
2011(平成23)年度	22 (8)	134 (47)	860 (280)	256 (103)

※ () 内は、尾張地域の状況を示す。

※2015～2020 (平成27～令和2) 年度は伊勢湾流域圏一斉モニタリング (中部地方整備局) を含む。

4 調査結果

(流域別及び各調査地点の評価については別紙参照)

- 延べ参加人数は 691 人（昨年度比 17%増）、延べ調査地点数は 280 地点（昨年度比 56%増）でした。

新型コロナウイルス感染症の影響により、尾張地区・東三河地区では、例年に比べ、延べ参加人数、参加団体数、調査地点数において昨年度を下回る結果となりました。一方、西三河地区では、今年度より油ヶ淵流域水環境モニタリング調査の結果を加えたため、市町村数、延べ参加人数、参加団体数、調査地点数すべてにおいて昨年度を上回る結果となりました。

- 各地域の調査地点は、多くが河川の中下流部で実施された評価となっています。

- ・ 尾 張 地 域：木曽川・庄内川等流域では、水質、水量、生態系及び水辺の 4 項目が 3.0～3.8 点で、バランス良く評価されています。

日光川等流域では、水量が 2.0 点で、概ね昨年度と同様、他項目と比較し低く評価されています。なお、生態系項目は、名古屋市が実施している市民モニタリング調査と兼ねた実施結果を基にしているため、未評価となっています。

伊勢湾沿岸域（知多半島等）では、昨年度同様、調査未実施でした。

- ・ 西三河地域：矢作川等流域では、水質、水量、生態系及び水辺の 4 項目が 3.1～3.7 点で、バランス良く評価されています。

油ヶ淵等流域では、水量及び生態系の 2 項目を油ヶ淵流域水環境モニタリング調査と兼ねた実施結果を基にしているため、未評価となっています。

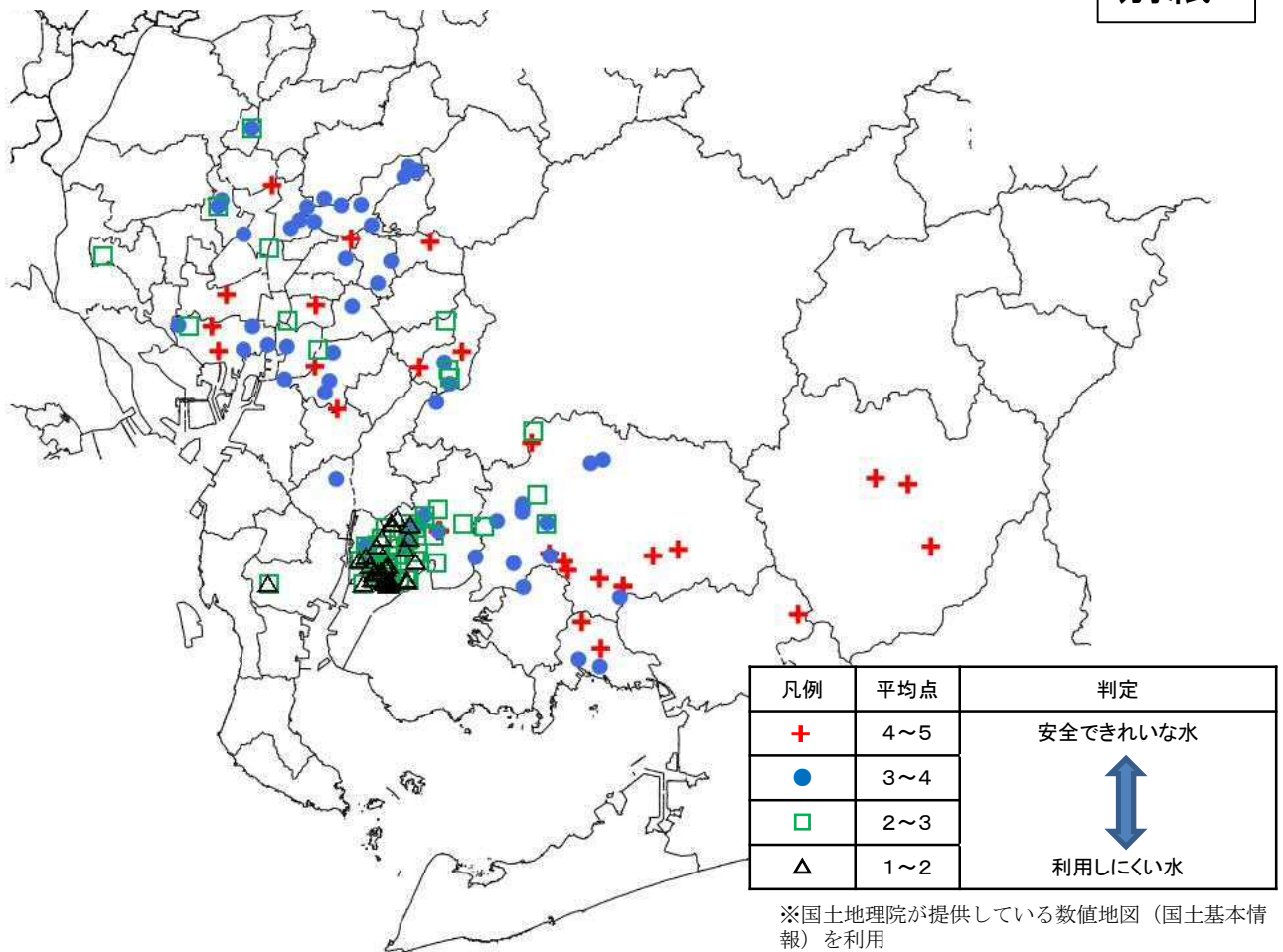
三河湾沿岸域（知多半島等）では、昨年度同様、調査未実施でした。

- ・ 東三河地域：豊川・天竜川等流域では、水質、水量、生態系及び水辺の 4 項目すべてが 3.9 点以上で、他の流域と比較し高く評価されています。特に、水質は、4.7 点で、昨年度同様、高い評点となっています。

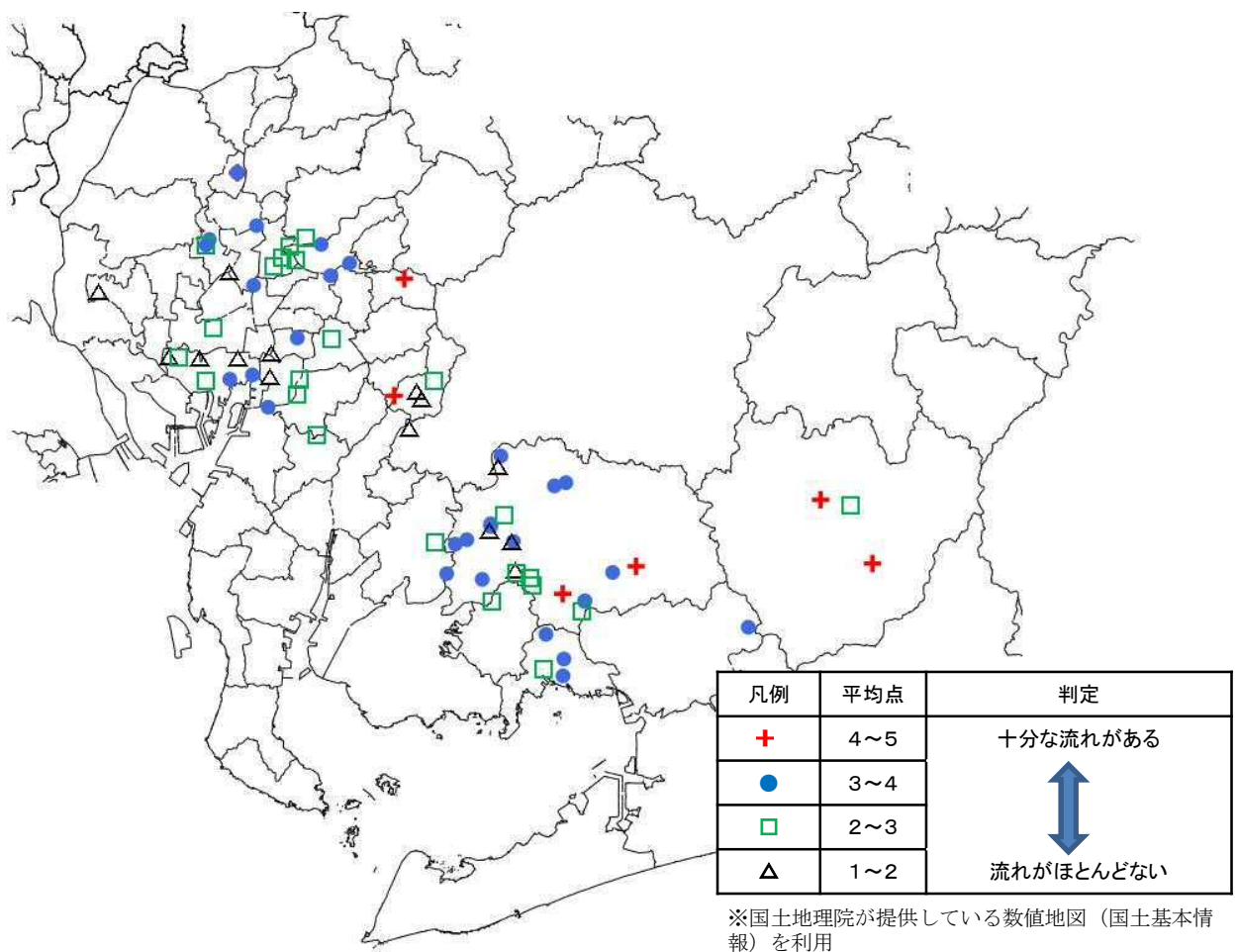
三河湾沿岸域（豊川・蒲郡）では、水質、水量、生態系及び水辺のすべての 4 項目が 3.1 点以上で、バランス良く評価されています。なお、昨年度の水辺項目は、ごみの影響で低く評価されていました。

三河湾・外海沿岸域（渥美半島等）では、生態系及び水辺のみ評価を行っており、3.8～4.2 点で高く評価されています。

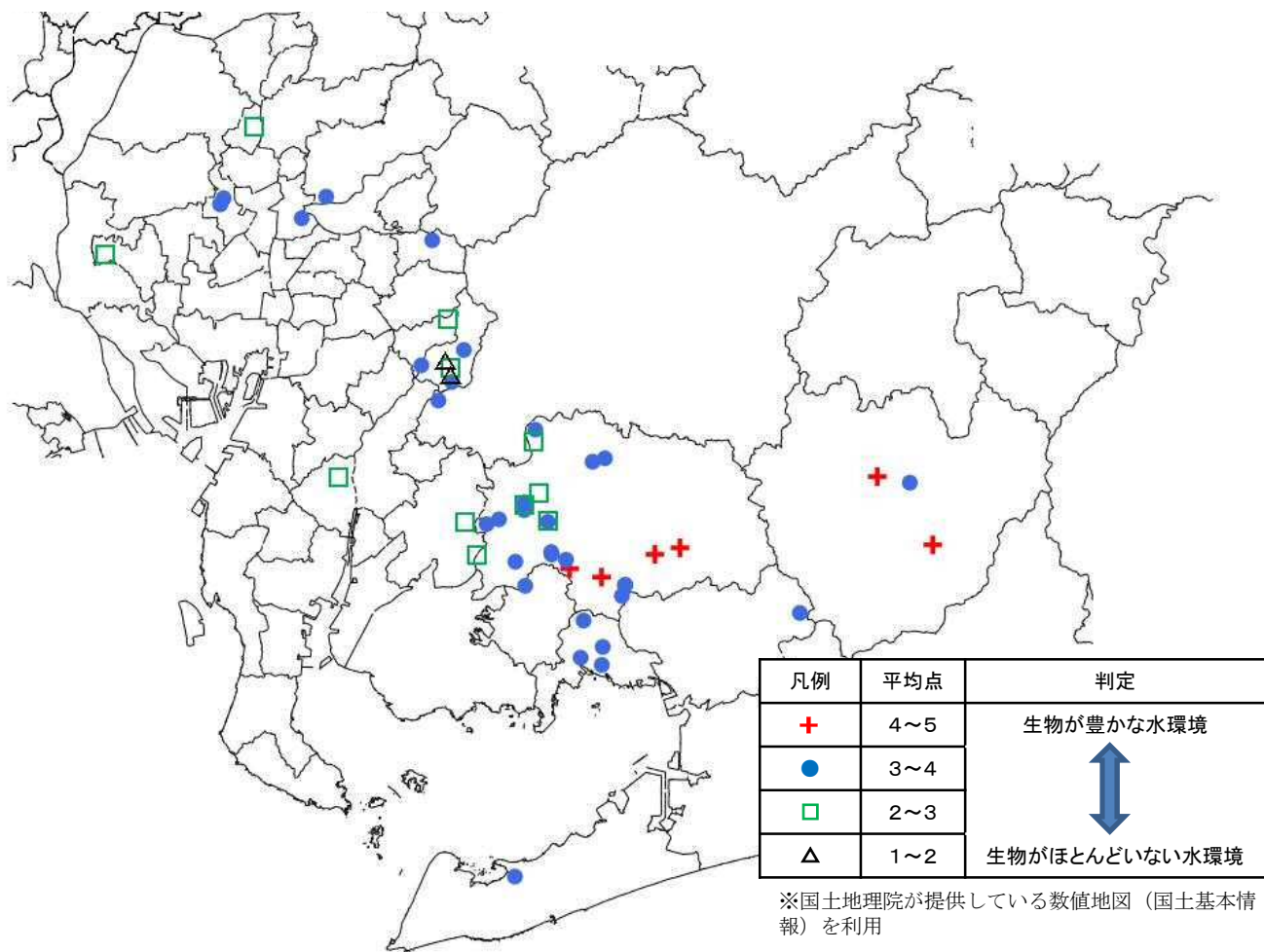
- 今後とも、調査未実施の流域がないよう県域全体の評価がバランス良く行えるように、モニタリングの参加者の増加を目指します。



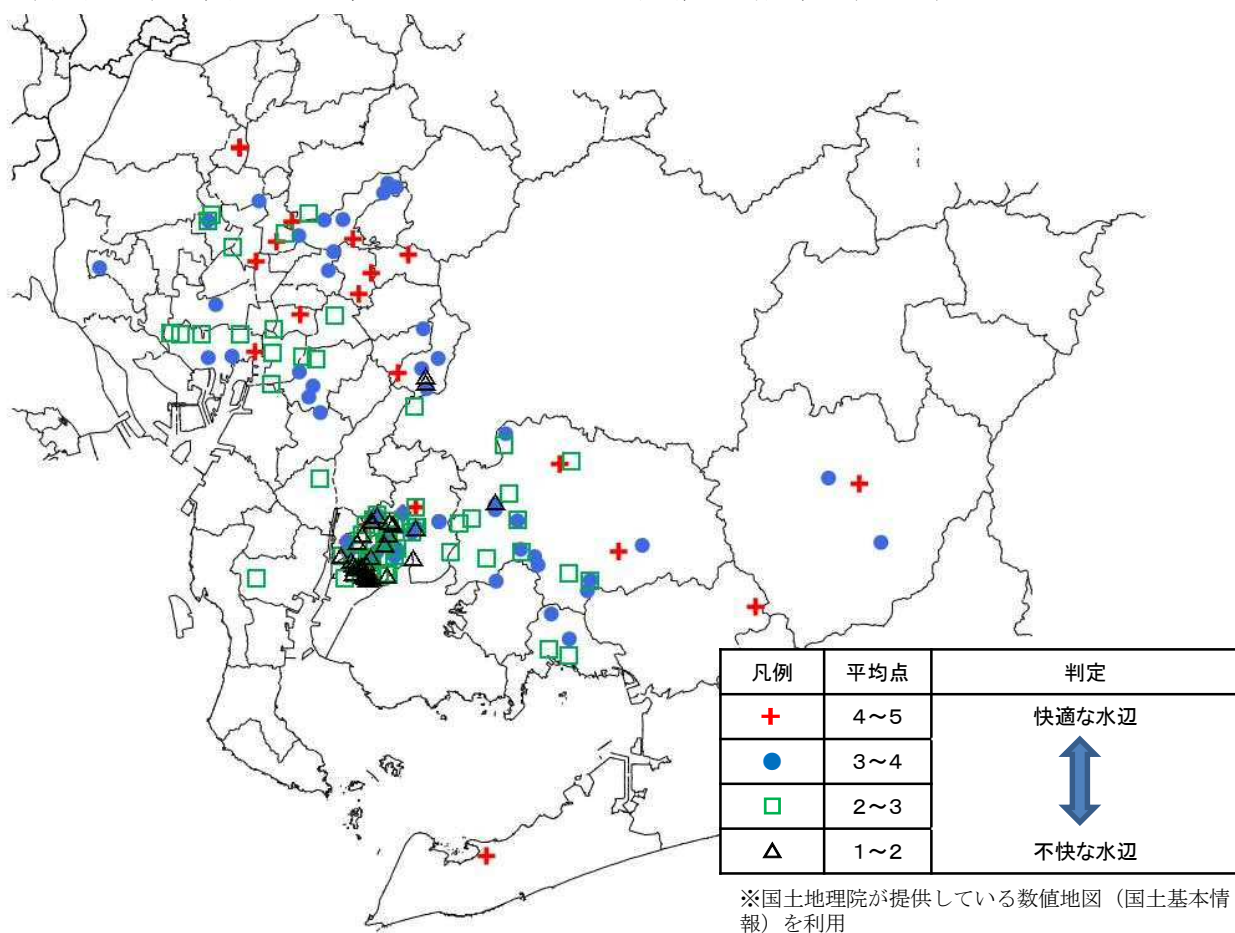
2021（令和3） 流域モニタリング一斉調査結果（水量）



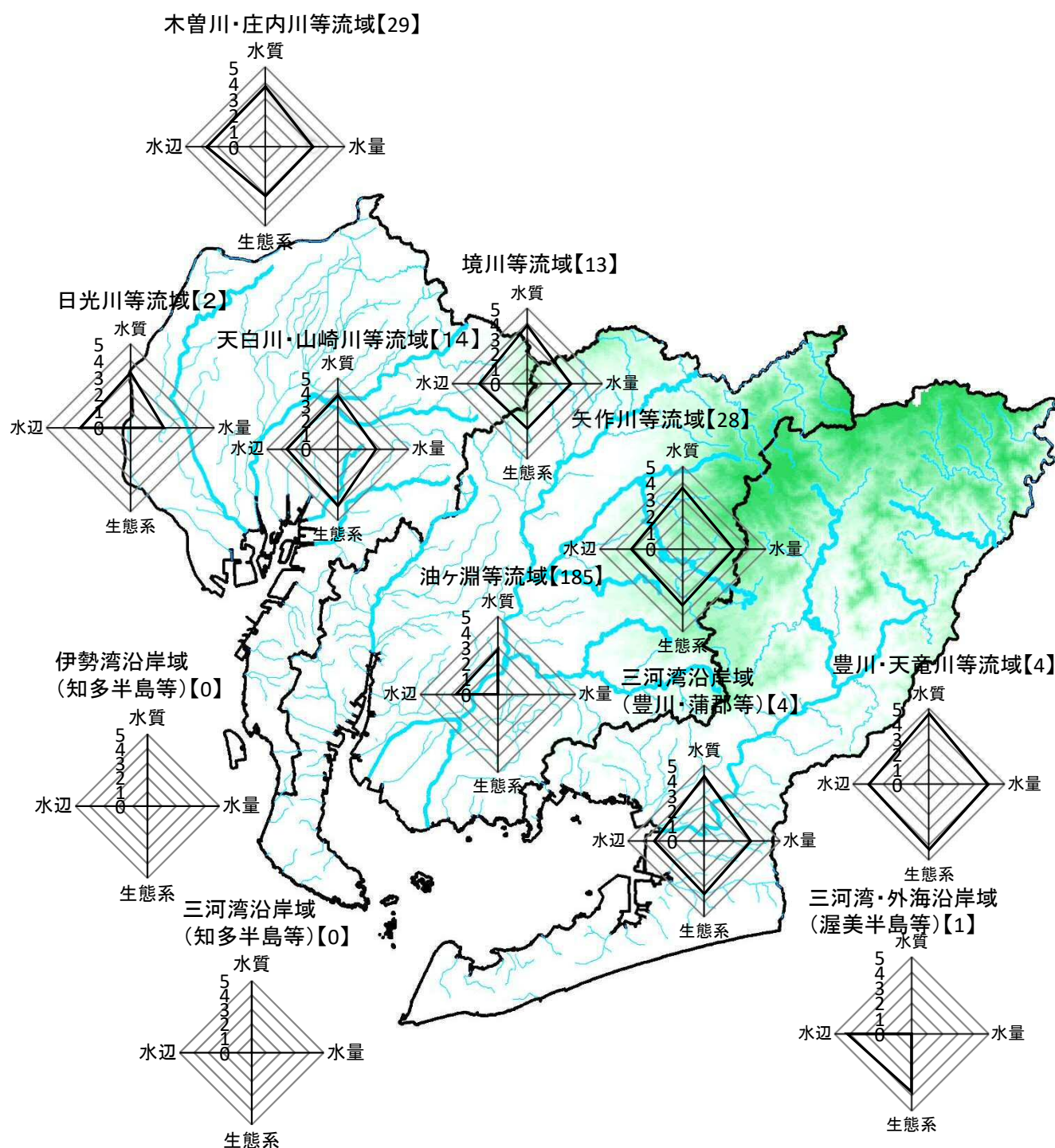
2021（令和3）年度 流域モニタリング一斉調査結果（生態系）



2021（令和3）年度 流域モニタリング一斉調査結果（水辺）



2021（令和3）年度 流域モニタリング一斉調査結果（流域別とりまとめ）



※流域名の後ろの【 】内の数字は地点数を示しています。

※伊勢湾沿岸域（知多半島等）及び三河湾沿岸域（知多半島等）の調査は行っていません。

※国土交通省中部地方整備局が実した伊勢湾流域圏一斉モニタリングの調査結果は含まれていません。